

令和7年度第2回介護・医療連携推進会議の出席者

	氏名	構成区分	所属・職名等	出席状況	備考
1	TM 様	利用者	サービス付き高齢者向け住宅 つどいの郷入居者	出席	
2	I 様	利用者の家族	宮田 良子様 ご家族様	欠席	
3	Y 様	地域住民の代表者	大須賀地区自治会長	欠席	
4	KT 様	地域住民の代表者	内海地区民生委員	欠席	
5	TM 様	地域住民の代表者	山出地区自治会長	欠席	
6	TK 様	地域住民の代表者	且来地区民生委員	欠席	
7	TM 様	地域住民の代表者	且来地区住民	出席	
8	TT 様	市職員又は地域包括支援センター職員	海南市高齢介護課	出席	
9	NN 様	地域の医療関係者	海南医療センター地域連携室	出席	
10	I様	当該サービスについて知見を有する者	カルフル・ド・ルポ介護支援専門員	出席	
11	KN 様	当該サービスについて知見を有する者	バジル介護支援専門員	欠席	
12	KK 様	当該サービスについて知見を有する者	こんにちは海南介護支援専門員	欠席	
13	SE 様	当該サービスについて知見を有する者	ケアプラネット下津介護支援専門員	欠席	
14	KH 様	当該サービスについて知見を有する者	山本クリニック介護支援専門員	出席	
15	T 様	連携先訪問看護事業所	訪問看護ステーションはやしもと	欠席	
16	MF 様	連携先訪問看護事業所	訪問看護ステーション紀三井寺苑	欠席	
17	MI 様	地域の医療関係者	株式会社メディカルムーン	出席	
18	NK 様	連携先定期巡回随時訪問介護看護	定期巡回随時訪問介護看護げんき	出席	
19	SN 様	サービス付き高齢者向け住宅	つどいの郷管理者・看護師	出席	
20	MY	定期巡回職員	管理者	出席	
21	AE	定期巡回職員	主任	出席	
22	AT	定期巡回職員	副主任	出席	
23	KK	医療法人久生会	事務長	欠席	
24					
25					

**令和7年度**

**第2回 介護・医療連携推進会議**

**定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所  
山本クリニック**

**住所：和歌山県海南市名高506-4**

**TEL：073-494-3307**

**FAX: 073-482-0882**

# 次第

1. 定期巡回サービス 提供等状況について
2. 定期巡回サービス 自己評価・外部評価について
3. 定期巡回サービス 事例報告
4. 定期巡回記録ソフトの変更について
5. サービス付き高齢者向け住宅 つどいの郷  
入居状況・イベント・その他の事項について
6. 質疑応答

# 1.定期巡回サービス提供等状況報告

	9月						10月						11月					
	定期			随時			定期			随時			定期			随時		
	日中	夜間	計	日中	夜間	計	日中	夜間	計	日中	夜間	計	日中	夜間	計	日中	夜間	計
訪問回数	1,139	4,305	5,444	160	103	263	1,204	4,414	5,618	239	108	347	1,137	3,404	4,541	195	101	296
～19分	872	4,220	5,092	153	101	254	928	4,346	5,274	234	108	342	909	3,343	4,252	188	98	286
20分～29分	134	69	203	5	1	6	144	55	199	3	0	3	107	45	152	4	2	6
30分～44分	89	9	98	1	0	1	86	7	93	1	0	1	77	9	86	1		1
45分～59分	32	2	34	0	0	0	31	1	32	0	0	0	24	1	25	0		0
60分～	12	5	17	1	1	2	15	5	20	1	0	1	20	6	26	2	1	3
サービス時間計(分)	17,120	15,193	32,313	1,057	1,958	3,014	17,890	16,942	34,832	896	559	1,455	17,411	14,387	31,798	675	571	1,246
平均定期訪問数/日	4.1						4.1						3.4					
平均サービス時間/回	15分	4分	6分	7分	19分	11分	15分	4分	6分	4分	5分	4分	15分	4分	7分	3分	6分	4分

介1	18	
介2	12	
介3	4	
介4	9	
介5	1	
	44	2.15
定期	32,313	91.5%
随時	3,014	8.5%
合計	35,327	100.0%
地域提供	2	
集合住宅	42	

44

介1	18	
介2	12	
介3	4	
介4	9	
介5	1	
	44	2.15
定期	34,832	96.0%
随時	1,455	4.0%
合計	36,287	100.0%
地域提供	3	
集合住宅	41	

44

介1	18	
介2	12	
介3	4	
介4	9	
介5	1	
	44	2.15
定期	31,798	96.2%
随時	1,246	3.8%
合計	33,044	100.0%
地域提供	3	
集合住宅	41	

44

	12月						1月						2月(43人)					
	定期			随時			定期			随時			定期			随時		
	日中	夜間	計	日中	夜間	計	日中	夜間	計	日中	夜間	計	日中	夜間	計	日中	夜間	計
訪問回数	1,081	2,117	3,198	120	127	247	1,023	2,140	3,163	116	220	336	977	2,080	3,057	129	198	327
～19分	848	2,055	2,903	117	125	242	810	2,077	2,887	112	217	329	797	2,021	2,818	125	194	319
20分～29分	129	50	179	2	2	4	113	52	165	3	3	6	94	49	143	2	3	5
30分～44分	77	8	85	1		1	70	9	79	0	0	0	57	7	64	1	1	2
45分～59分	18	0	18			0	19	0	19	1	0	1	21	2	23	1	0	1
60分～	9	4	13			0	11	2	13	0	0	0	8	1	9	0	0	0
サービス時間計(分)	12,959	13,276	26,236	617	533	1,151	12,094	14,089	26,183	687	1,080	1,767	11,767	12,877	24,644	987	926	1,913
平均定期訪問数/日	2.4						2.4						2.5					
平均サービス時間/回	12分	6分	8分	5分	4分	5分	12分	7分	8分	6分	5分	5分	12分	6分	4分	8分	5分	6分

介1	18	
介2	12	
介3	4	
介4	8	
介5	1	
	43	2.11
定期	26,236	95.8%
随時	1,151	4.2%
合計	27,387	100.0%
地域提供	3	
集合住宅	40	

43

介1	16	
介2	13	
介3	4	
介4	9	
介5	0	
	42	2.14
定期	26,183	93.7%
随時	1,767	6.3%
合計	27,950	100.0%
地域提供	2	
集合住宅	40	

42

介1	15	
介2	13	
介3	4	
介4	9	
介5	0	
	41	2.17
定期	24,644	92.8%
随時	1,913	7.2%
合計	26,557	100.0%
地域提供	2	
集合住宅	39	

41

## **2.定期巡回 自己評価・外部評価について**

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	実態状況				自己評価 コメント	外部評価コメント
			できて いる	ほぼ できて いる	が 多く いて ない こと	全く できて ない		
<b>I 構造評価 (Structure) [適切な事業運営]</b>								
<b>(1) 理念の明確化</b>								
サービスの特徴を踏まえた理念の明確化	1	当該サービスの特徴である「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するため、事業所独自の理念を掲げている	○				理念 1. 要介護状態になった方が尊厳を保持し可能な限り居宅において、その方が有する能力に応じて自立した日常生活ができるように支援します。 2. 定期的な巡回や随時通報によりその方の居宅を訪問し、介護や日常生活上の緊急対応、その他安心して生活が送れるように支援します。 3. 高齢者の療養生活を支援し、心身の機能の維持や回復を目指します。	・利用者の個性に対応しようとしている
<b>(2) 適切な人材の育成</b>								
専門技術の向上のための取り組み	2	管理者と職員は、当該サービスの特徴および事業所の理念について、その内容を十分に認識している	○				事業所に提示して職員に周知し、職員ミーティングなどで理解を深めるように努めています	
	3	運営者は、専門技術(アセスメント、随時対応時のオペレーターの判断能力など)の向上のため、職員を育成するための具体的な仕組みの構築や、法人内外の研修を受ける機会等を確保している	○				法人内研修は各自、eラーニング(マナビタ)を受講、問題解答後、レポート提出し職員の資質及び専門性の向上に努めている。 月一のスタッフ会議を開催し、知識・技術の共有と統一に努めている。外部研修についても参加者を募り、受講後は伝達研修を実施しています。 Zoom 研修も取り入れています。	
	4	管理者は、サービス提供時の職員の配置等を検討する際、職員の能力が最大限に発揮され、能力開発が促されるよう配慮している	○				初回訪問時は必ず同行しケア内容の指導、確認を行っている。また、職員の能力に応じ同行の回数を変更し対応しています。	
介護職・看護職間の相互理解を深めるための機会の確保	5	介護職・看護職の間で、利用者等の特性・状況に係る相互の理解・認識の共有のための機会が、十分に確保されている	○				連携先訪問看護事業所の職員からの報告を受け、その報告が介護職員に伝わるように記録している。 連携先にもポータルを開発して頂き、情報共有を行っている。	・会議等しっかりされています
<b>(3) 適切な組織体制の構築</b>								
組織マネジメントの取り組み	6	利用者等の特性に応じた柔軟なサービスを提供するため、最適な柔軟な人材配置(業務・シフトの工夫)を行っている			○		訪問回数、サービスに時間を要する利用者様が増加する際に人員配置が難しいことがあるが、それぞれの技量を配慮して配置するよう心がけています。	・人材が不足しているように感じられます ・研修や会議で技術の向上に努められているとの事なのでもう少し評価が高くていいのでは？
介護・医療連携推進会議で得られた意見等の適切な反映	7	介護・医療連携推進会議を随時適切に開催すると共に、得られた要望、助言等(サービスの過少供給に対する指摘、改善策の提案等)を、サービスの提供等に適切に反映させている	○				年2回の開催を行っている。 要望・助言については、可能な限り反映できるようにしている	・要望・助言等に耳を傾け反映させようとしている
<b>(4) 適切な情報提供・共有のための基盤整備</b>								
利用者等の状況に係る情報の随時更新・共有のための環境整備	8	利用者等の状況について、(個人情報管理に配慮した上で)必要に応じて関係者間で迅速に共有できるよう工夫されている			○		定期巡回ソフト「PORTALL」にて関係者間の情報は、インターネットを通じて閲覧でき共有が出来る。 また、個人情報管理については、IDやパスワードを発行し管理しています。緊急時には電話で迅速に連絡を行うようにしています。	・薬剤の変更等迅速に対応して頂いている ・関係者の範囲や情報を入力できる職種を教えてください どうして「できてない事が多い」になったのですか

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表

Ⅰ 安全管理の徹底						
職員の安全管理	9	サービス提供に係る職員の安全確保や災害時の緊急体制の構築等のため、事業所においてその具体的な対策が講じられている(交通安全、夜間訪問時の防犯対策、災害時対応等)		○	BCP(自然災害・感染症)を作成し、閲覧できるようにしている。 訪問車両には自動発報機能付きのドライブレコーダーを設置。 防災訓練の実施・備蓄品等の設備・緊急時等の連絡網の整備を行っています。	・防犯対策は何かありますか
利用者等に係る安全管理	10	事業所において、利用者等に係る個人情報の適切な取り扱いと保護についての具体的な工夫が講じられているとともに、管理者や職員において共有されている		○	利用者には契約書等に個人情報の取り扱いについて明記し同意を得て、職員には入社時に個人情報の取り扱いについて、契約を交わし同意を得ています。 その後も個人情報保護の周知を図っています。 個人ファイルは鍵付き倉庫に保管しています。	自己評価の内容では「できている」と良いとおもいますが、前回より下がった理由を教えてください
Ⅱ 過程評価 (Process)						
1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供						
(1) 利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成						
利用者等の24時間の暮らし全体に着目した、介護・看護両面からのアセスメントの実施	11	利用者等の一日の生活リズムに着目した、アセスメントが提案されている		○	利用開始前や介護保険更新時、状態や状況に変化等、生活状況を聞き取り、介護・看護の多方面よりアセスメントを実施している。	
	12	介護・看護の両面からのアセスメントが適切に実施され、両者の共有、つき合わせ等が行われている		○	連携先、法人内看護師から毎月のアセスメント確認、訪問時の助言などを記録し、両者の共有、つき合わせを行っている。	・できていない理由と改善方法について教えてください
利用者の心身の機能の維持回復や在宅生活の継続に軸を置いた「未来志向型」の計画の作成	13	利用者の心身の機能の維持回復に軸を置いた計画の作成が志向されている		○	担当者会議で得た情報や居宅サービス計画書に基づき、サービス計画書の作成を行っている。	・心身機能の維持回復に向けて意識されていることはありますか
	14	重複化しても医療依存度を高め過ぎないよう、利用者の今後の変化を予測し、先を見越した適切なリスク管理を実施するための、「未来志向型」の計画の作成が志向されている		○	ミーティングで利用者の変化、ケアの注意点を話し合っている。	・もう少し項目の内容に沿ったコメントが欲しいです
(2) 利用者等の状況変化への柔軟な対応と計画の見直し						
計画上のサービス提供日時に限定されない、必要に応じた柔軟な定期巡回サービスの提供	15	計画上のサービス提供日時以外であっても、利用者等の状況に変化が生じた場合は、必要に応じて新たに定期巡回・随時対応サービスの提供日時を設定するなど、柔軟な運営に努めている		○	利用者の状態や状況の変化に合わせて、適宜回数や時間の追加、サービス内容の変更をしている。(入浴・排泄介助・その他新たな介助・安否確認等)	
継続したモニタリングを通じた利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映	16	サービス提供を通じた、継続的なモニタリングによる、利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映が行われている		○	サービス提供時に利用者様の状況や変化を記録し、定期巡回ソフト「PORTALL」を通じて介護・看護職員と共に状況変化早期発見に努めている。	・ケアマネージャーとどのように共有されていますか
(3) 介護職・看護職の協働による一体的なサービスの提供						
介護職と看護職の相互の専門性を生かした柔軟なサービスの提供	17	より効率的・効果的なサービス提供を実現するため、介護職、看護職のそれぞれの専門性を活かした役割分担が行われている		○	介護職員のミーティングに看護職員も出席して、助言、指導を得、連携先の看護師とも情報共有しそれぞれの役割分担を行っている。	
看護職によるサービス提供に関する指導、助言	18	看護職から介護職に対し、疾病予防・病状の予後予測・心身の機能の維持回復などの観点から、指導、助言が行われている		○	定期巡回ソフト「PORTALL」の記録を看護職に閲覧してもらい、褥瘡や肺炎等初期症状を見逃さないよう適宜、助言を頂いている。	

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	実施状況				自己評価 コメント	外部評価コメント
			できている	ほぼできている	できていないこと	全くできていない		
<b>(4) 利用者等との情報及び意思の共有</b>								
利用者等に対する当該サービスの趣旨及び特徴等についての十分な情報提供	19	サービスの開始前に、利用者等に本サービスが「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するためのサービスであり、訪問サービスは、その趣旨に沿って行われるアセスメントに基づき提供されることについて、十分な情報提供・説明が行われている	○			サービス開始前に、一般社団法人24時間在宅ケア研究会作成パンフレットを使って利用者様や家族様に説明を行っている。また、契約時には重要事項説明書を通じて、サービスの趣旨や内容の説明をおこない、同意を頂き、書面を交付している。また、状態やADL等の状況によりサービス内容を適宜変更していく旨も説明している。	自己評価の内容では「できている」が良いと思いますが前回より下がった理由を教えてください。	
利用者等との目標及び計画の共有と、適時適切な情報の提供	20	作成した計画の目標及びその内容について、利用者等に十分な説明を行うなど、共通の認識を得るための努力がされている	○			計画作成を行ったあとに、利用者様や家族様に説明を行い、納得頂いたうえで署名を頂いている。わかりやすく説明するよう心がけています。	出来ているとしない理由を教えてください	
	21	利用者の状況の変化や、それに伴うサービス提供の変化等について、家族等への適時・適切な報告・相談等が行われている	○			利用者様の容態の変化をケアマネージャーや家族様に報告し、状況に合わせたサービスの提案や相談を行っている。	出来ているとしない理由を教えてください	
<b>2. 多職種連携に基づいた包括的・継続的マネジメント</b>								
<b>(1) 共同ケアマネジメントの実践</b>								
利用者等の状況の変化についての、ケアマネジャーとの適切な情報共有及びケアプランへの積極的な提案	22	ケアマネジャーとの間で、利用者へのサービス提供状況、心身の機能の変化、周辺環境の変化等に係る情報が共有され、サービスの提供日時等が共同で決められている		○		定期巡回ソフト「PORTALL」により情報の閲覧や電話等による報告、連絡、相談によりサービスの提供日時等の変更を行っている。	できていないことが多いとなっている理由を教えてください	
	23	計画の目標達成のために、必要に応じて、ケアプランへの積極的な提案(地域内のフォーマル・インフォーマルサービスの活用等を含む)が行われている		○		利用者からの相談や必要に応じて福祉用具の活用や介護、福祉タクシー、自費サービス(通院介助)、訪問理美容、訪問歯科等の提案を行っている。		
定期的なアセスメント結果や目標の達成状況等に関する、多職種への積極的な情報提供	24	サービス担当者会議等の場を通じて、利用者等の状況や計画目標の達成状況について、多職種への情報提供が行われている		○		サービス担当者会議等には、できる限り出席し、多職種と状況や支援方法などの情報提供を行っている。出席できない時は、ケアマネージャーに利用者の状況報告を行っている。		
<b>(2) 多職種連携を通じた包括的・継続的マネジメントへの貢献</b>								
利用者の在宅生活の継続に必要な、利用者等に対する包括的なサポートについての、多職種による検討	25	利用者の在宅生活の継続に必要な、包括的なサポート(保険外サービス、インフォーマルケア等の活用を含む)について、必要に応じて多職種による検討が行われている(※任意評価項目)		○		通院介助や保険外サービス(散髪・寝具のリース等)について説明を行い、必要に応じて利用して頂いています。		
	26	病院・施設への入院・入所、及び病院・施設からの退院・退所の際などに、切れ目のない介護・看護サービスを提供するために、必要に応じて多職種による検討や情報の共有が行われている(※任意評価項目)		○		退院前や退所前のカンファレンスには参加するようにし、関係機関との連携や情報共有を図っている。	・薬局との情報共有ありがとうございます ・退院時のカンファレンスには必要に応じて参加してくれています	

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表

多職種による効果的な役割分担及び連携に係る検討と、必要に応じた関係者等への積極的な提案	27	地域における利用者の在宅生活の継続に必要な、包括的なサポート体制を構築するため、多職種による効果的な役割分担や連携方策等について検討し、共有がされている(※任意評価項目)	○		訪問リハビリや訪問看護、訪問歯科等から情報を集め、必要な関係者に情報提供、提案をし、生活の継続に努めている。	
3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画						
(1) 地域への積極的な情報発信及び提案						
介護・医療連携推進会議の記録や、サービスの概要及び効果等の、地域に向けた積極的な情報の発信	28	介護・医療連携推進会議の記録について、誰でも見ることのできるような方法での情報発信が、迅速に行われている	○		当法人のホームページからインターネットを通じて議事録等を公開して閲覧ができるようにしている。	・ホームページで情報公開されている ・閲覧できる状態になっている為「できている」と良いと思います。事業所内にも閲覧できるように設置するのいいと思います
	29	当該サービスの概要や効果等についての、地域における正しい理解を広めるため、積極的な広報周知が行われている	○		パンフレットを住宅見学者、ケアマネージャー等に配布、サービス内容の説明を行っている。実績配布時や訪問し、説明を行っている。	
(2) まちづくりへの参画						
行政の地域包括ケアシステム構築に係る方針や計画の理解	30	行政が介護保険事業計画等で掲げている、地域包括ケアシステムの構築方針や計画の内容等について十分に理解している	○		法人内で話し合いを行っているが、各職員への周知と理解をさらに進めていく必要がある。	
サービス提供における、地域への展開	31	サービスの提供エリアについて、特定の建物等に限定せず、地域へ広く展開していくことが志向されている	○		地域提供は現在3名。 人員確保に関しては、大変難しい状況は続いています が、サービスの見直し等にて工夫しています。	・人材不足が難しい中努力はされている ・つどいの館の入居者がほとんどだと把握しています。地域へ広く展開はされていない。 ・地域密着型事業所でもある為地域提供はもっとふやしてほしいと思います。
安心して暮らせるまちづくりに向けた、積極的な課題提起、改善策の提案等	32	当該サービスの提供等を通して得た情報や知見、多様な関係者とのネットワーク等を活用し、介護・看護の観点から、まちづくりに係る問題認識を広い関係者間で共有し、必要に応じて具体的な課題提起、改善策の提案等(保険外サービスやインフォーマルサービスの開発・活用等)が行われている(※任意評価項目)	○		法人の自費サービスや他社のサービス等、介護保険で補えない支援や提案を実施している。	
III 結果評価 (Outcome)						
サービス導入後の利用者の変化	33	サービスの導入により、利用者ごとの計画目標の達成が図られている	○		定期的な評価を行い、状況に応じて訪問回数やサービス内容・時間等の変更をし、目標達成に努めています。	
在宅生活の継続に対する安心感	34	サービスの導入により、利用者等において、在宅生活の継続に対する安心感が得られている	○		利用者、ご家族と密に報告、相談を行い、状況に合わせて、訪問回数、サービス内容、時間の変更を行い安心して過ごしていただけるように努めている。	

# 3.事例報告

## 地域提供

利用者：女性86歳 要介護1 一人暮らし

### サービス内容

安否確認、健康チェック、服薬介助・確認  
調理、掃除、洗濯、入浴声掛け、見守り

転倒し胸椎骨折で入院となる、退院後在宅に戻り利用開始される  
入院前から服薬が出来ていない事等認知症の症状があり入院中に認知症の服薬も開始  
定期巡回利用となり1日3回の訪問、定期コールの活用で支援をおこなっていたが  
7か月後、自宅内で転倒し右人工股関節周囲骨折で入院、リハビリをし  
在宅に戻られる。杖を使用して歩行可能  
以前同様1日3回の訪問、定期コールに加え  
独りでの入浴に不安があり週2回入浴の見守りの定期サービスを開始

## 4.定期巡回サービス記録ソフトについて

定期巡回サービスの記録や情報共有に「PORTALL」というシステムの使用を始めました。  
職員が訪問した際に、スマートフォンからサービス内容や利用者様の様子を入力し、記録を行っています。

入力された内容は事業所内で共有され、職員間で利用者様の状態や支援内容を確認できるようになっています。  
そのため、利用者様の状態変化にも早めに気づくことができ、適切な支援につなげることができています。

今後もポータルを活用しながら、情報共有を行い、より良いサービス提供に努めていきたいと考えています。



3/10(火) 04:37 - 04:38の訪問  
テスト タロウ

サービス項目 起床介助/トイレ介助/パッド交換/整容/洗面

全員

声掛けにて起床されました。  
体調変わりなく、トイレ誘導・パッド交換行いました。  
口腔ケア・整容声掛けにて自己にて行われました。

コメントする 1了解! +

スタンプ 1件 辻本 彩花が了解! をしました

家族様やケアマネージャーさんにも  
記録確認して頂けリアクション・コメントして頂けます。

# 5. サービス付き高齢者向け住宅つどいの郷

## ① 入居状況

(入居者の人数)

令和8年3月1日現在

(入居者の属性)

性別	男性	10人
	女性	31人
年齢別	65歳未満	0
	65歳以上75歳未満	0
	75歳以上85歳未満	3
	85歳以上	38
要介護度別	自立	0人
	要支援1	0人
	要支援2	0人
	要介護1	16人
	要介護2	12人
	要介護3	5人
	要介護4	8人
	要介護5	0人
入居期間別	6ヶ月未満	3
	6ヶ月以上1年未満	5
	1年以上5年未満	25
	5年以上10年未満	8
	10年以上15年未満	0
	15年以上	0

平均年齢	91.1
入居者数の合計	41人
入居率※	95.4%



## ②イベント

R7年11月・R8年1月  
100歳のお祝い 🎉



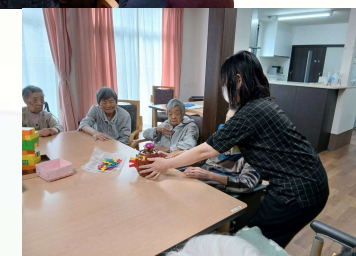
11月 防災訓練 … 海南市の防災訓練の日  
に合わせ、サイレンと共に津波に対する訓練実施



12月 クリスマス会 … サックスとキーボード演奏会 🎵  
おやつは、クリスマスケーキ



R8年1月 元旦・・・お節料理  
かるたや黒ひげゲームなど



2月 節分・・・節分料理



3月 お雛祭り・・・散らし寿司  
おやつに 桜餅とお抹茶



### ③その他事項

\* 感染症について \*

1月・・・	インフルエンザA型感染者 コロナ感染者	入居者3名 入居者1名	職員3名
2月・・・	コロナ感染者	入居者5名	職員2名
3月・・・	インフルエンザB型感染者 コロナ感染者	入居者1名	職員1名 職員1名

## 6. 質疑応答

本日はお忙しいところ、ご出席いただき  
ありがとうございました。

定期巡回随時対応型訪問介護看護  
山本クリニック

海南省名高506-4

073-494-3307

サービス付き高齢者向け住宅  
＊つどいの郷＊

海南省且来418-1

073-488-8580

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表

(令和7年第2回)

タイトル	項目番号	項目	実施状況				自己評価 コメント	外部評価コメント
			できている	ほぼできている	できていないこと	全くできていない		
			I 構造評価 (Structure) [適切な事業運営]					
(1) 理念の明確化								
サービスの特徴を踏まえた理念の明確化	1	当該サービスの特徴である「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するため、事業所独自の理念を掲げている	○				理念 1. 要介護状態になった方が尊厳を保持し可能な限り居宅において、その方が有する能力に応じて自立した日常生活ができるように支援します。 2. 定期的な巡回や随時通報によりその方の居宅を訪問し、介護や日常生活上の緊急対応、その他安心して生活が送れるように支援します。 3. 高齢者の療養生活を支援し、心身の機能の維持や回復を目指します。	・利用者の個性に対応しようとしている。 ・出来ていると思います。
(2) 適切な人材の育成								
専門技術の向上のための取り組み	2	管理者と職員は、当該サービスの特徴および事業所の理念について、その内容を十分に認識している		○			事業所に提示して職員に周知し、職員ミーティングなどで理解を深めるように努めています	
	3	運営者は、専門技術(アセスメント、随時対応時のオペレーターの判断能力など)の向上のため、職員を育成するための具体的な仕組みの構築や、法人内外の研修を受ける機会等を確保している		○			法人内研修は各自、e-ラーニング(マナビタ)を受講、問題解答後、レポート提出し職員の資質及び専門性の向上に努めている。 月一のスタッフ会議を開催し、知識・技術の共有と統一に努めている。外部研修についても参加者を募り、受講後は伝達研修を実施しています。 Zoom 研修も取り入れています。	・ミーティング等を通じ、人材育成に努めていると思います。 ・全体的には、ほぼできている。
	4	管理者は、サービス提供時の職員の配置等を検討する際、職員の能力が最大限に発揮され、能力開発が促されるよう配慮している		○			初回訪問時は必ず同行しケア内容の指導、確認を行っている。また、職員の能力に応じ同行の回数を変更し対応しています。	
介護職・看護職間の相互理解を深めるための機会の確保	5	介護職・看護職の間で、利用者等の特性・状況に係る相互の理解・認識の共有のための機会が、十分に確保されている		○			連携先訪問看護事業所の職員からの報告を受け、その報告が介護職員に伝わるように記録している。 連携先にもポータルを閲覧して頂き、情報共有を行っている。	・会議等しっかりされています。
(3) 適切な組織体制の構築								
組織マネジメントの取り組み	6	利用者等の特性に応じた柔軟なサービスを提供するため、最適且つ柔軟な人材配置(業務・シフトの工夫)を行っている		○			訪問回数、サービスに時間を要する利用者様が增加する際に人員配置が難しいことがあるが、それぞれの技量を配慮して配置するよう心がけています。	・人材が不足しているように感じられます。 ・研修や会議で技術の向上に努められているとの事なのでもう少し評価が高くていいのでは？
介護・医療連携推進会議で得られた意見等の適切な反映	7	介護・医療連携推進会議を適時適切に開催すると共に、得られた要望、助言等(サービスの過少供給に対する指摘、改善策の提案等)を、サービスの提供等に適切に反映させている		○			年2回の開催を行っている。 要望・助言については、可能な限り反映できるようにしている	・要望・助言等に耳を傾け反映させようとしている。 ・効率よくサービス提供が出来るよう努力しているのは、わかります。
(4) 適切な情報提供・共有のための基盤整備								
利用者等の状況に係る情報の随時更新・共有のための環境整備	8	利用者等の状況について、(個人情報管理に配慮した上で)必要に応じて関係者間で迅速に共有できるよう工夫されている		○			定期巡回ソフト「PORTALL」にて関係者間の情報は、インターネットを通じて閲覧でき共有が出来る。 また、個人情報管理については、IDやパスワードを発行し管理しています。緊急時には電話で迅速に連絡を行うようにしています。	・薬剤の変更等迅速に対応して頂けている。 ・関係者の範囲や情報を入力できる職種を教えてください。 ・どうして「できてない事が多い」になったのですか？ ・担当者会議等で共有できている。 ・最近PORTALLを導入し情報共有は、しやすくなっています。

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表

(5) 安全管理の徹底							
職員の安全管理	9	サービス提供に係る職員の安全確保や災害時の緊急体制の構築等のため、事業所においてその具体的な対策が講じられている(交通安全、夜間訪問時の防犯対策、災害時対応等)		○		BCP(自然災害・感染症)を作成し、閲覧できるようにしている。 訪問車両には自動発報機能付きのドライブレコーダーを設置。 防災訓練n実施・備蓄品等の設備・緊急時等の連絡網の整備を行っています。	・防犯対策は何かありますか ・できていると思います。
利用者等に係る安全管理	10	事業所において、利用者等に係る個人情報の適切な取り扱いと保護についての具体的な工夫が講じられているとともに、管理者や職員において共有されている		○		利用者には契約書等に個人情報の取り扱いについて明記し同意を得て、職員には入社時に個人情報の取り扱いについて、契約を交わし同意を得ています。 その後も個人情報保護の周知を図っています。 個人ファイルは鍵付き倉庫に保管しています。	・自己評価の内容では「できている」で良いとおもいますが、前回より下がった理由を教えてください ・個人の情報が、関係者以外の人に漏れたということは、聞いたことないです。
II 過程評価 ( Process )							
1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供							
(1) 利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成							
利用者等の24時間の暮らし全体に着目した、介護・看護両面からのアセスメントの実施	11	利用者等の一日の生活リズムに着目した、アセスメントが提案されている		○		利用開始前や介護保険更新時、状態や状況に変化等、生活状況を聞き取り、介護・看護の多方面よりアセスメントを実施している。	・サービス開始前に看護師と介護士による面談を行っている。
	12	介護・看護の両面からのアセスメントが適切に実施され、両者の共有、つき合わせ等が行われている			○	連携先、法人内看護師から毎月のアセスメント確認、訪問時の助言などを記録し、両者の共有、つき合わせを行っている。	・できていない理由と改善方法について教えてください。 ・本人様の状況に応じ随時に対応していると思います。
利用者の心身の機能の維持回復や在宅生活の継続に軸足を置いた「未来志向型」の計画の作成	13	利用者の心身機能の維持回復に軸足を置いた計画の作成が志向されている		○		担当者会議で得た情報や居宅サービス計画書に基づき、サービス計画書の作成を行っている。	・心身機能の維持回復に向けて意識されていることはありますか。
	14	重度化しても医療依存度を高め過ぎないように、利用者の今後の変化を予測し、先を見越した適切なリスク管理を実現するための、「未来志向型」の計画の作成が志向されている		○		ミーティングで利用者の変化、ケアの注意点を話し合っている。	・もう少し項目の内容に沿ったコメントが欲しいです。
(2) 利用者等の状況変化への柔軟な対応と計画の見直し							
計画上のサービス提供日時に限定されない、必要に応じた柔軟な定期巡回サービスの提供	15	計画上のサービス提供日時以外であっても、利用者等の状況に変化が生じた場合は、必要に応じて新たに定期巡回・随時対応サービスの提供日時を設定するなど、柔軟な運営に努めている		○		利用者の状態や状況の変化に合わせて、適宜回数や時間の追加、サービス内容の変更をしている。(入浴・排泄介助・その他新たな介助・安否確認等)	
継続したモニタリングを通じた利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映	16	サービス提供を通じた、継続的なモニタリングによる、利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映が行われている		○		サービス提供時に利用者様の状況や変化を記録し、定期巡回ソフト「PORTALL」を通じて介護・看護職員と共に状況変化早期発見に努めている。	・ケアマネージャーとはどのように共有されていますか
(3) 介護職・看護職の協働による一体的なサービスの提供							
介護職と看護職の相互の専門性を生かした柔軟なサービスの提供	17	より効率的・効果的なサービス提供を実現するため、介護職、看護職のそれぞれの専門性を活かした役割分担が行われている		○		介護職員のミーティングに看護職員も出席して、助言、指導を得、連携先の看護師とも情報共有しそれぞれの役割分担を行っている。	・できていると思います。
看護職によるサービス提供に関する指導、助言	18	看護職から介護職に対し、疾病予防・病状の予後予測・心身の機能の維持回復などの観点から、指導、助言が行われている		○		定期巡回ソフト「PORTALL」の記録を看護職に閲覧してもらい、褥瘡や肺炎等初期症状を見逃さないよう適宜、助言を頂いている。	

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表

タイトル	項目番号	項目	実施状況				自己評価 コメント	外部評価コメント
			できている	ほぼできている	ができていないこと	全くできていない		
			<b>(4) 利用者等との情報及び意識の共有</b>					
利用者等に対する当該サービスの趣旨及び特徴等についての十分な情報提供	19	サービスの開始前に、利用者等に本サービスが「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するためのサービスであり、訪問サービスは、その趣旨に沿って行われるアセスメントに基づき提供されることについて、十分な情報提供・説明が行われている		○		サービス開始前に、一般社団法人24時間在宅ケア研究会作成パンフレットを使って利用者様や家族様に説明を行っている。また、契約時には重要事項説明書を通じて、サービスの趣旨や内容の説明をおこない、同意を頂き、書面を交付している。また、状態やADL等の状況によりサービス内容を適宜変更していく旨も説明している。	・自己評価の内容では「できている」で良いと思いますが前回より下がった理由を教えてください。 ・CM サービス事業者間で共有はできていると思います。	
利用者等との目標及び計画の共有と、適時適切な情報の提供	20	作成した計画の目標及びその内容について、利用者等に十分な説明を行うなど、共通の認識を得るための努力がされている		○		計画作成を行ったあとに、利用者様や家族様に説明を行い、納得頂いたうえで署名を頂いている。わかりやすく説明するよう心がけています。	・出来ているとしない理由を教えてください。	
	21	利用者の状況の変化や、それに伴うサービス提供の変化等について、家族等への適時・適切な報告・相談等が行われている		○		利用者様の容態の変化をケアマネージャーや家族様に報告し、状況に合わせたサービスの提案や相談を行っている。	・出来ているとしない理由を教えてください。	
<b>2. 多職種連携に基づいた包括的・継続的マネジメント</b>								
<b>(1) 共同ケアマネジメントの実践</b>								
利用者等の状況の変化についての、ケアマネージャーとの適切な情報共有及びケアプランへの積極的な提案	22	ケアマネージャーとの間で、利用者へのサービス提供状況、心身の機能の変化、周辺環境の変化等に係る情報が共有され、サービスの提供日時等が共同で決められている			○	定期巡回ソフト「PORTALL」により情報の閲覧や電話等による報告、連絡、相談によりサービスの提供日時等の変更を行っている。	・できていないことが多いとなっている理由を教えてください。 ・特変がみられた時には、CMIに報告しサービス事業者と担当者会議を持つよう働きかけていると思います。	
	23	計画の目標達成のために、必要に応じて、ケアプランへの積極的な提案(地域内のフォーマル・インフォーマルサービスの活用等を含む)が行われている		○		利用者からの相談や必要に応じて福祉用具の活用や介護、福祉タクシー、自費サービス(通院介助)、訪問理美容、訪問歯科等の提案を行っている。		
定期的なアセスメント結果や目標の達成状況等に関する、多職種への積極的な情報提供	24	サービス担当者会議等の場を通じて、利用者等の状況や計画目標の達成状況について、多職種への情報提供が行われている		○		サービス担当者会議等には、できる限り出席し、多職種と状況や支援方法などの情報提供を行っている。出席できない時は、ケアマネージャーに利用者の状況報告を行っている。		
<b>(2) 多職種連携を通じた包括的・継続的マネジメントへの貢献</b>								
利用者の在宅生活の継続に必要な、利用者等に対する包括的なサポートについての、多職種による検討	25	利用者の在宅生活の継続に必要な、包括的なサポート(保険外サービス、インフォーマルケア等の活用を含む)について、必要に応じて多職種による検討が行われている(※任意評価項目)		○		通院介助や保険外サービス(散髪・寝具のリース等)について説明を行い、必要に応じて利用して頂いています。		
	26	病院・施設への入院・入所、及び病院・施設からの退院・退所の際などに、切れ目のない介護・看護サービスを提供するために、必要に応じて多職種による検討や情報の共有が行われている(※任意評価項目)		○		退院前や退所前のカンファレンスには参加するようにし、関係機関との連携や情報共有を図っている。	・薬局との情報共有ありがとうございます。 ・退院時のカンファレンスには必要に応じて参加してくれています。	

定期巡回・随時対応サービス 自己評価・外部評価 評価表

多職種による効果的な役割分担及び連携に係る検討と、必要に応じた関係者等への積極的な提案	27	地域における利用者の在宅生活の継続に必要な、包括的なサポート体制を構築するため、多職種による効果的な役割分担や連携方策等について検討し、共有がされている(※任意評価項目)		○		訪問リハビリや訪問看護、訪問歯科等から情報を集め、必要な関係者に情報提供、提案をし、生活の継続に努めている。	
3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画							
(1) 地域への積極的な情報発信及び提案							
介護・医療連携推進会議の記録や、サービスの概要及び効果等の、地域に向けた積極的な情報の発信	28	介護・医療連携推進会議の記録について、誰でも見ることのできるような方法での情報発信が、迅速に行われている		○		当法人のホームページからインターネットを通じて議事録等を公開して閲覧ができるようにしている。	・ホームページで情報公開されている。 ・閲覧できる状態になっている為「できている」が良いと思います。事業所内にも閲覧できるように設置するのいいと思います。
	29	当該サービスの概要や効果等についての、地域における正しい理解を広めるため、積極的な広報周知が行われている		○		パンフレットを住宅見学者、ケアマネージャー等に配布、サービス内容の説明を行っている。実績配布時や訪問し、説明を行っている。	・パンフレット等を活用されています。
(2) まちづくりへの参画							
行政の地域包括ケアシステム構築に係る方針や計画の理解	30	行政が介護保険事業計画等で掲げている、地域包括ケアシステムの構築方針や計画の内容等について十分に理解している		○		法人内で話し合いを行っているが、各職員への周知と理解をさらに進めていく必要がある。	・地域展開にむけて努力している。
サービス提供における、地域への展開	31	サービスの提供エリアについて、特定の建物等に限定せず、地域へ広く展開していくことが志向されている		○		地域提供は現在3名。人員確保に関しては、大変難しい状況は続いています。サービスの見直し等にて工夫しています。	・人材不足が難しい中努力はされている。 ・つどいの郷の入居者がほとんどだと把握しています。地域へ広く展開はされていない。 ・地域密着型事業所でもある為地域提供はもっとふやしてほしいと思います。
安心して暮らせるまちづくりに向けた、積極的な課題提起、改善策の提案等	32	当該サービスの提供等を通じて得た情報や知見、多様な関係者とのネットワーク等を活用し、介護・看護の観点から、まちづくりに係る問題認識を広い関係者間で共有し、必要に応じて具体的な課題提起、改善策の提案等(保険外サービスやインフォーマルサービスの開発・活用等)が行われている(※任意評価項目)		○		法人の自費サービスや他社のサービス等、介護保険で補えない支援や提案を実施している。	・海南市の特性が、なかなかサービスにはつながっていない。 ・近所の関係性を生かしている。
III 結果評価 (Outcome)							
サービス導入後の利用者の変化	33	サービスの導入により、利用者ごとの計画目標の達成が図られている		○		定期的な評価を行い、状況に応じて訪問回数やサービス内容時間等の変更をし、目標達成に努めています。	・一人暮らしの利用者様が安心して暮らしているという報告は聞いている。
在宅生活の継続に対する安心感	34	サービスの導入により、利用者等において、在宅生活の継続に対する安心感が得られている		○		利用者、ご家族と密に報告、相談を行い、状況に合わせて、訪問回数、サービス内容、時間の変更を行い安心して過ごしていただけるように努めている。	